

株式会社 GSIクレオス

2021年度  
(2022年3月期)  
**決算説明会**

2022年6月15日



● 会社概要 .....	3
● 2022年3月期決算概要 .....	8
● 中期経営計画“GSI CONNECT 2024” および2023年3月期業績予想 .....	17
● 参考資料 .....	36

# 創立90周年を迎えた**繊維**と**工業製品**の “**事業創造型商社**”



## 存在理念

次代の生活品質を高める事業の創造者として、関係当事者の幸せの実現を宣言します

私たちは、P-C-Vサイクルによるスピーディな善循環経営を実行します

Professional People  
専門性を  
有する人財



Value  
Creation  
価値創造

Collaboration  
With Stakeholders  
パートナーとの共創

社員とともに

株主とともに

取引先とともに

市場とともに

地球環境のために

会社組織のために



SDGs達成への貢献

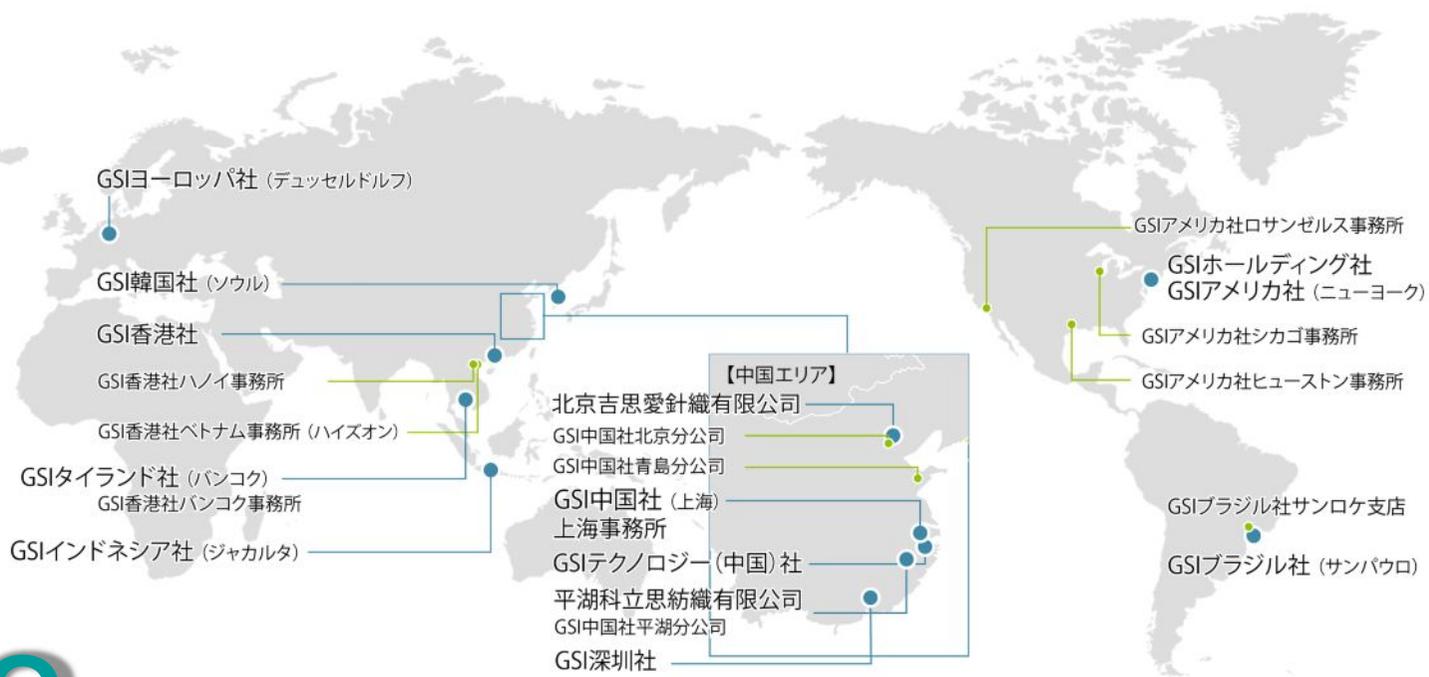
世界各地に広がるグループネットワークを活かした海外展開

国内 **7** 拠点

海外 **24** 拠点

海外売上高比率

**61.8%**



企画提案、素材やテキスタイルの開発・調達から製品の生産および自社ブランドの展開まで。「繊維」ビジネスに幅広く対応

 素材（繊維原料）

 生地（テキスタイル）

 製品（OEM、ODM）

 自社ブランド、店舗展開



「化成品」「機械・材料」「ホビー&ライフ」の分野で、専門性豊かな商品・商材を提供

 化成品



 機械・材料

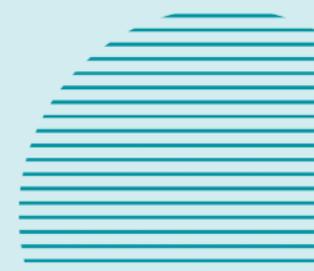


 ホビー&ライフ

 カーボンナノチューブ



# 2022年3月期決算概要



## Point

景気回復の動きがみられる中、前期業績には及ばないものの、収益面では概ね期初公表の業績予想通りに着地

- ・繊維事業においては、インナー用機能系・生地取引などが堅調に推移するも、前期業績に貢献した医療・衛生消耗品の需要が一巡したため、前期比で減収減益。
- ・工業製品事業においては、半導体・化成品やその他工業材料・ホビー関連の国内外の需要を取り込み、前期比で増収増益。
- ・特別利益として投資有価証券売却益（552百万円）を計上。加えて、法人税等が前期比で減少。

経営成績（百万円）	2021年3月期	2022年3月期	前期比（金額）	前期比（％）
売上高	116,375	111,829	-	-
売上総利益	14,644	12,942	1,702	11.6
販売費及び一般管理費	11,012	10,934	77	0.7
営業利益	3,632	2,008	1,624	44.7
営業利益率（％）	3.1	1.8	-	-
経常利益	3,700	1,882	1,817	49.1
親会社株主に帰属する当期純利益	2,026	1,638	387	19.1

当期の実績は新収益認識基準を適用した後の金額となっており、売上高・営業利益率の増減比較は記載していません。

## セグメント業績サマリー

### 売上高

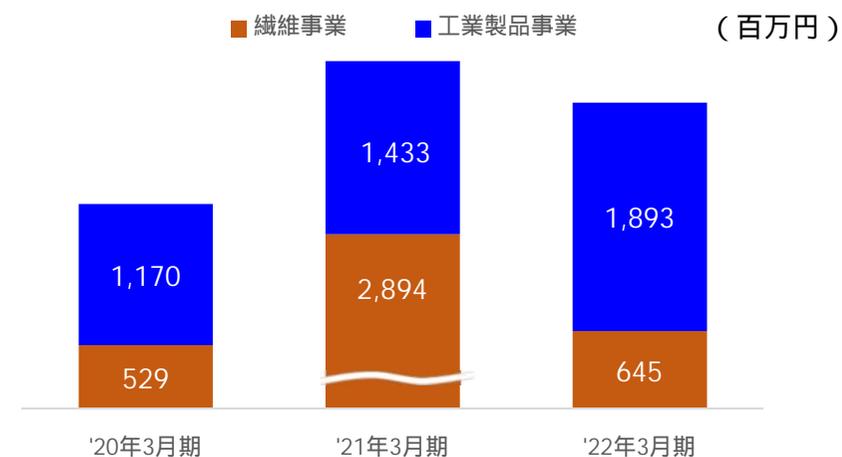
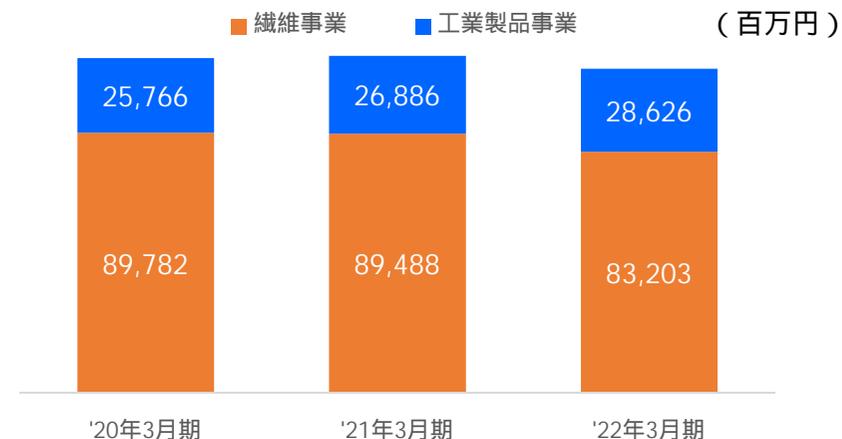
(百万円)

セグメント	'20年3月期	'21年3月期	'22年3月期	前期比
繊維事業	89,782	89,488	83,203	6,285
工業製品事業	25,766	26,886	28,626	1,739
合計	115,548	116,375	111,829	4,546

### 営業利益

(百万円)

セグメント	'20年3月期	'21年3月期	'22年3月期	前期比
繊維事業	529	2,894	645	2,248
工業製品事業	1,170	1,433	1,893	460
調整	508	695	531	163
合計	1,191	3,632	2,008	1,624



当期の実績は、新収益認識基準を適用した後の金額となっております。

売上高の前期比の金額には、次の同基準適用に伴う減少額が含まれております。 繊維事業： 3,728百万円、工業製品事業： 610百万円

## 繊維事業業績

### Point

**[ 増収 ]** アジア向け機能系・生地 (ファイバー関連)  
欧米アパレル向け生地 (アウター関連)

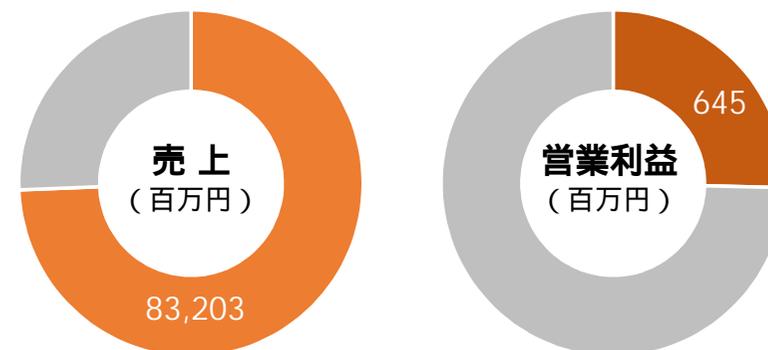
**[ 減収 ]** 医療・衛生消耗品

医療・衛生消耗品の需要が一巡、  
前期比で減収減益

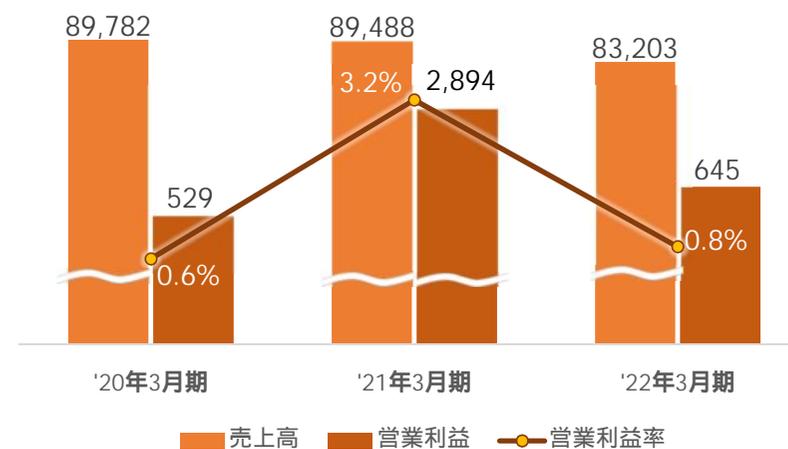
(百万円)

項目	'20年3月期	'21年3月期	'22年3月期	前期比
売上高	89,782	89,488	83,203	6,285
営業利益	529	2,894	645	2,248
営業利益率 (%)	0.6	3.2	0.8	-

### '22年3月期業績



### 業績推移



Point

**[増収]** 半導体・化成品やその他工業材料・  
ホビー関連

国内外の需要を取り込み、前期比で増収増益

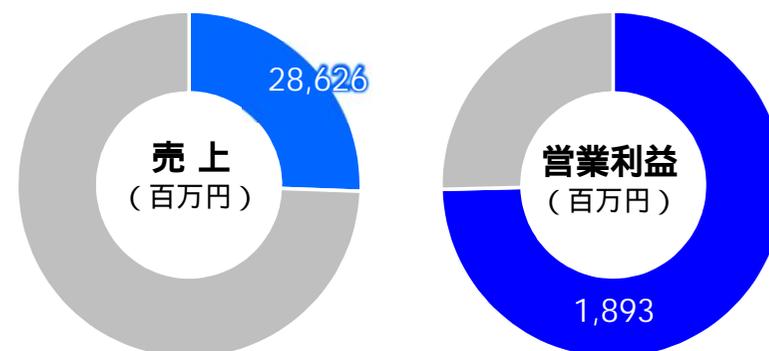
**【事業ポートフォリオの見直し(当期実施分)】**

- ・連結子会社(紙管関連)の持分譲渡
- ・半導体関連事業体制の強化(中国半導体関連企業買収)
- ・有機エレクトロニクス分野向け高分子製造企業(カナダ)への出資

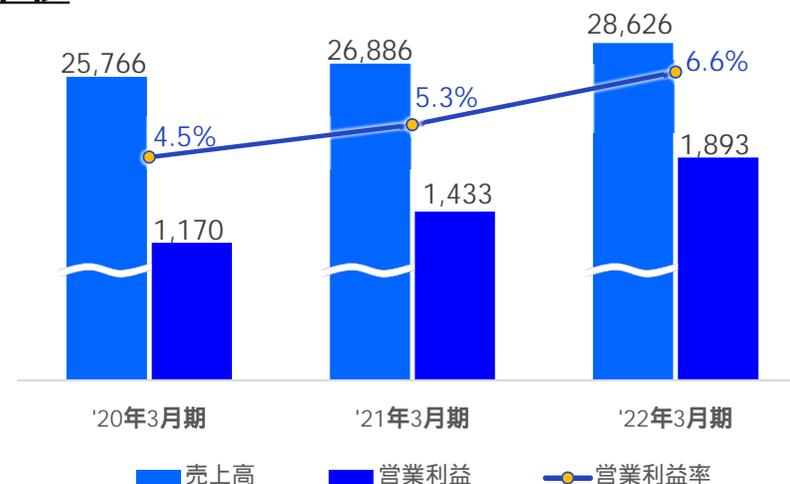
(百万円)

項目	'20年3月期	'21年3月期	'22年3月期	前期比
売上高	25,766	26,886	28,626	1,739
営業利益	1,170	1,433	1,893	460
営業利益率(%)	4.5	5.3	6.6	-

## '22年3月期業績



## 業績推移



## 連結貸借対照表

### Point

自己資本比率は、前期末比で1.8ptアップし、40.2%に

【総資産】売上債権の増加などにより増加

【負債】未払法人税等の減少などにより減少

【純資産】親会社株主に帰属する当期純利益による株主資本の増加などにより増加

経営成績（百万円）	前期末 （2021年3月末）	当期末 （2022年3月末）	前期末比
総資産	60,465	60,929	464
負債 （ネット有利子負債）	37,225 2,644	36,416 4,168	809 6,812
純資産	23,239	24,512	1,273
自己資本	23,239	24,512	1,273
自己資本比率	38.4%	40.2%	1.8pt
ROA（総資産当期純利益率）	3.4%	2.7%	0.7pt
ROE（自己資本当期純利益率）	9.5%	6.9%	2.6pt

## キャッシュ・フローの状況

### Point

【営業活動によるCF】 売上債権の増加などにより7,084百万円の支出

【投資活動によるCF】 投資有価証券の売却による収入などにより622百万円の収入

【財務活動によるCF】 配当金の支払などにより481百万円の支出

項目(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	前期比
営業活動によるCF	5,379	7,084	12,463
投資活動によるCF	115	622	737
(フリー・キャッシュ・フロー)	5,263	6,461	11,725
財務活動によるCF	2,438	481	1,956
換算差額	166	426	592
現金・現金同等物の増減額	2,659	6,516	9,175

Point

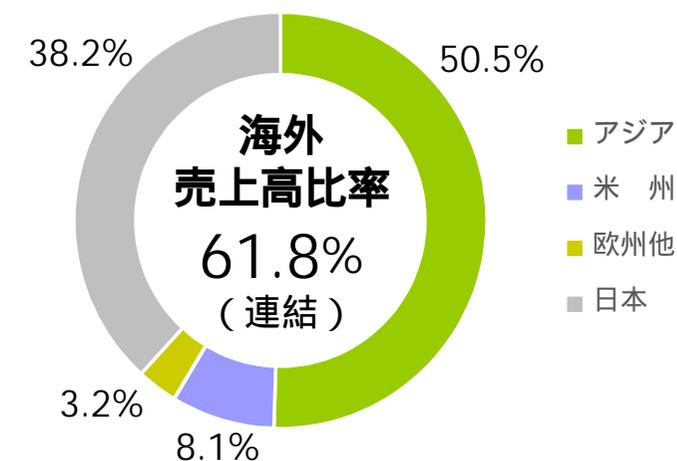
【アジア地域増収要因】

消費の回復を背景に、インナー用の機能系・生地取引が増加

(百万円)

地域	2021年3月期		2022年3月期		前期比	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (pt)
アジア	48,392	41.6	56,495	50.5	8,102	8.9pt
米州	6,927	6.0	9,051	8.1	2,124	2.1pt
欧州他	3,166	2.7	3,549	3.2	382	0.5pt
海外売上高	58,486	50.3	69,096	61.8	10,609	11.5pt

‘22年3月期 地域別売上高構成比



**アジア**：主に中国、香港 **米州**：主にアメリカ、ブラジル

当期の実績は、新収益認識基準を適用した後の金額となっております。

前期比の金額には次の同基準適用に伴う減少額が含まれております。アジア： 131百万円、(日本： 4,207百万円)

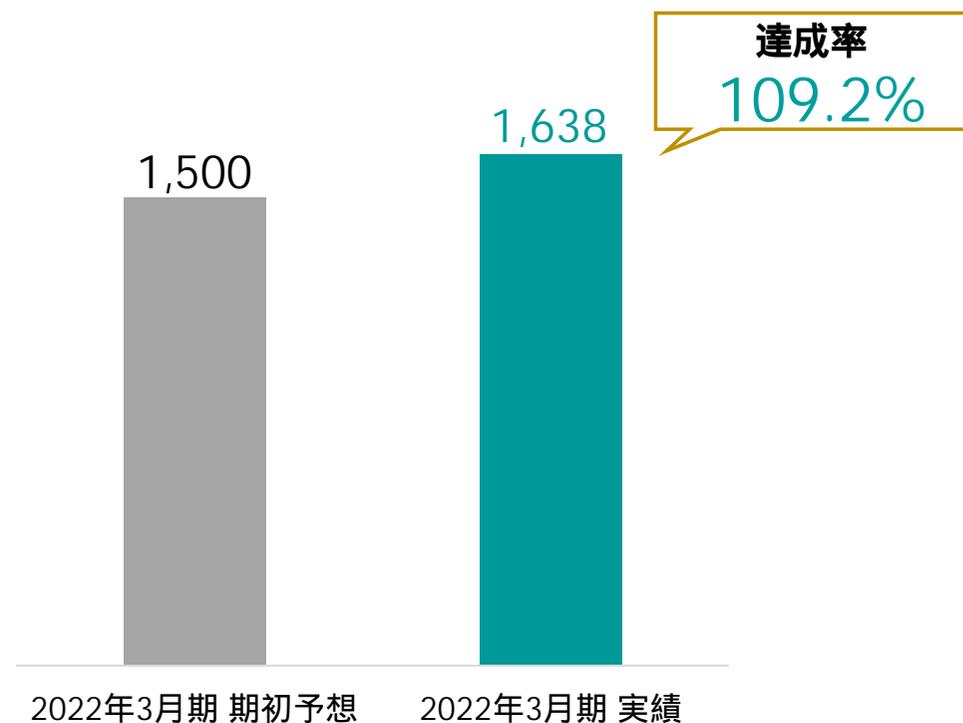
## 業績サマリー（期初公表 業績予想比）

## Point

- ・ 期初公表の純利益（親会社株主に帰属する当期純利益）予想の達成率：109.2%
- ・ 株主還元：期末（年間）配当金は、前期比35円増配の65円 2021年4月1日付株式分割の影響を考慮した前期配当金との比較  
自己株式の取得・消却（300,000株）ならびに株式優待制度の拡充を当期に実施

科目（百万円）	2022年3月期 期初予想	2022年3月期 実績
売上高	116,000	111,829
営業利益	2,000	2,008
経常利益	2,000	1,882
<b>親会社株主に帰属 する当期純利益</b>	<u>1,500</u>	<u>1,638</u>
1株当たり配当金	35円	65円
総還元性向	—	67.1%

親会社株主に帰属する当期純利益予想の達成状況



# 中期経営計画“GSI CONNECT 2024” および2023年3月期業績予想

ビジョン

事業創造型商社として  
ニッチな分野で新しい価値を提供し、  
サステナブルな社会づくりに貢献する

2つの挑戦

過去最高純利益の更新

資本市場からの  
信頼度のさらなる向上

株主還元

3つの重点施策

サステナブル事業分野への  
積極投資

人材の充実と  
新しい働き方の推進

実効性の高い  
ガバナンス体制の強化

“GSI CONNECT 2024” ~つむぐ・つなぐ・つなげる~

新たなストーリーをつむぐために、繊維と工業製品のConnect、グループ各社のConnect、ビジネスパートナーとのConnect、地域・社会とのConnectにより当社グループの強みを発揮しながら、3年間で当社グループをさらに進化・成長させて、新たなステージへConnectする。

## 成長ドライバー

### 工業製品事業

成長著しい分野にてシェア拡大を図り  
当社成長を牽引する事業

### 基幹事業

### 繊維事業

新規性と機能性を付加し続け、  
安定的な成長を目指す事業

## プライム市場上場を確実なものとする

株主価値 / 企業価値

- プライム市場上場基準の充足
- 企業価値創造力 (ROE > 資本コスト) の向上

財務・資本戦略

- ROEを8~9%の水準へ
- 財務の健全性を確保する「財務戦略」と株主還元策を含む「資本効率性」の追求
- サステナブル事業分野への経営資源積極投資

事業戦略  
ポートフォリオ戦略

- 事業ポートフォリオの最適化と成長分野への積極投資
- 資本収益率向上に向けた収益構造の見直しと事業モデルの構築
- 健康・環境分野での積極的事業展開

ESG経営

- 取締役会のさらなる実効性向上によるガバナンス強化
- 環境配慮型組織への加盟・活動推進 (KES運動推進他)
- 多様性の深化による競争力の強化
- カーボンニュートラルの実現に寄与する事業の推進



成長ドライバー：工業製品事業

基幹事業：繊維事業

## 1. サステナブル事業分野への積極投資

- **環境** : 生分解性樹脂事業  
サステナブル繊維原料・製品事業  
ナノテクノロジー事業
- **生活・健康**: ホビー関連事業  
メディカル関連事業
- **エネルギー**: 軽量化事業（自動車、社会インフラ）  
半導体関連事業  
有機半導体事業（CO<sub>2</sub>排出量低減）

## 2. 人材の充実と新しい働き方の推進

- 多様な人材が活躍する環境の整備
- 人材育成強化のための研修制度の充実化
- ITを活用した業務オペレーションの効率化



## 3. 実効性の高いガバナンス体制の強化 〔プライム市場に求められるガバナンスの実践〕

- 監督と執行の分離体制の促進
- 指名・報酬に関する公正な審議体制の構築、運営
- ステークホルダー向け情報の充実

# 中期経営計画 “GSI CONNECT 2024” 業績目標

経営成績（百万円）	2022年3月期 実績	2023年3月期 業績予想	2025年3月期 目標
売上高	111,829	117,000	135,000
繊維事業	83,203	85,000	95,000
工業製品事業	28,626	32,000	40,000
営業利益	2,008	2,400	3,500
経常利益	1,882	2,400	3,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,638	1,700	2,200

## 事業に影響する外部環境要因

### 不安定な世界経済

- コンテナ不足
- 原材料・物流コスト高
- 為替の変動

## 対応策

- 輸送手段の計画的な手配
- 適正利益の確保
- 為替リスクヘッジ戦略の実行

## 事業に影響する外部環境要因

### コロナによる 社会変容

- 消費志向・動向の変化
- 健康への意識の高まり
- サステナビリティへの対応要請

## 対応策

- ニューノーマル時代に対応するマーケティング戦略の立案と実施
- メディカル事業の深耕・業容拡大
- ESG経営の推進

## 2023年3月期業績予想

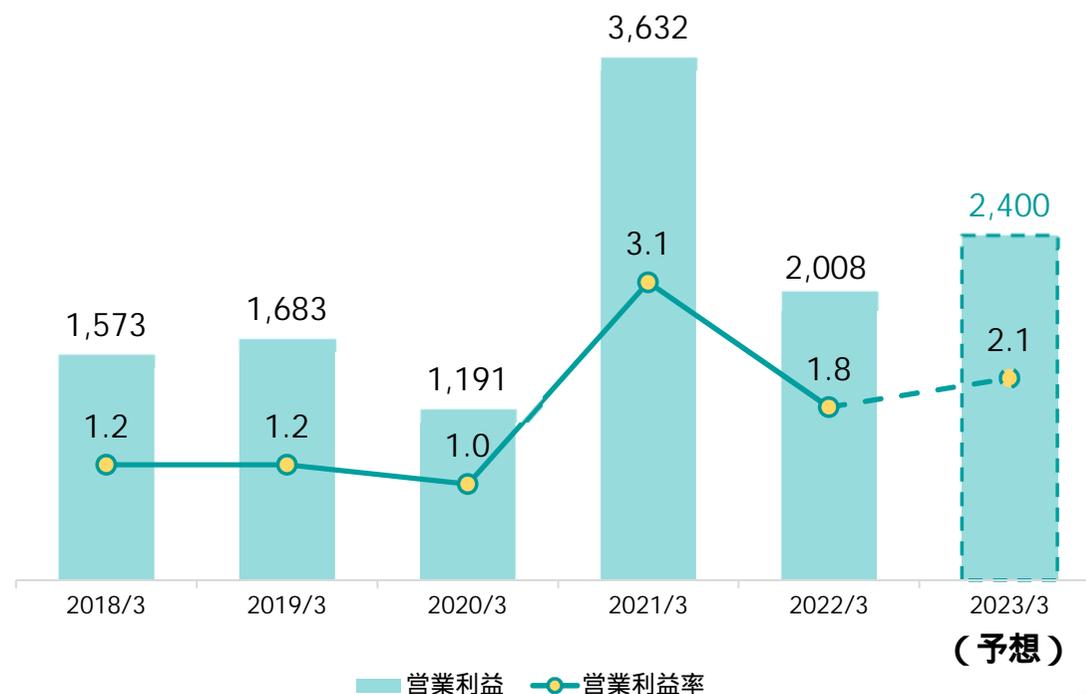
### Point

- ・ 化成品や半導体関連の事業拡大、繊維事業の復調により、増収増益を見込む。
- ・ 期末（年間）配当金は、前期比5円増配の70円（配当性向50%）を見込む。
- ・ 本社移転に伴い、移転費用175百万円を見込む。

（百万円）

項目	2022年 3月期実績	2023年 3月期予想
売上高	111,829	117,000
<b>営業利益</b>	<b>2,008</b>	<b>2,400</b>
経常利益	1,882	2,400
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,638	1,700
1株当たり配当金	65円	70円

### 営業利益および営業利益率の推移



## セグメント別業績予想

## 売上高

(百万円)

セグメント	'21年3月期	'22年3月期	'23年3月期予想	前期比
繊維事業	89,488	83,203	85,000	1,796
工業製品事業	26,886	28,626	32,000	3,373
合計	116,375	111,829	117,000	5,170

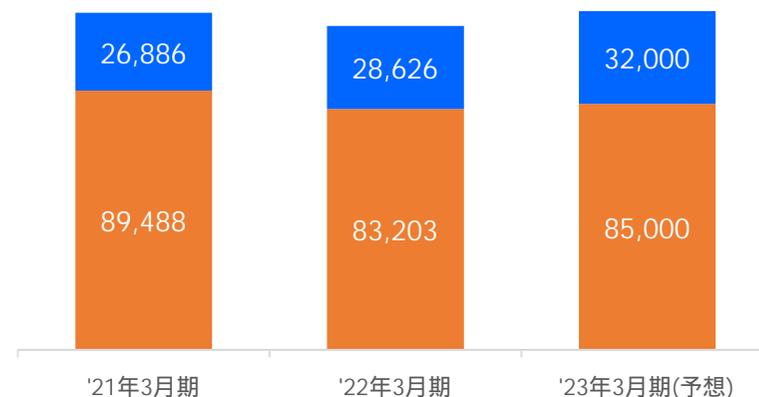
## 営業利益

(百万円)

セグメント	'21年3月期	'22年3月期	'23年3月期予想	前期比
繊維事業	2,894	645	950	304
工業製品事業	1,433	1,893	2,150	256
調整	695	531	700	168
合計	3,632	2,008	2,400	391

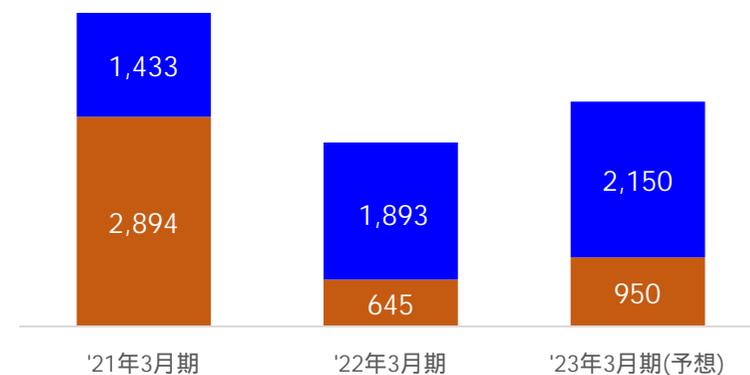
■ 繊維事業 ■ 工業製品事業

(百万円)



■ 繊維事業 ■ 工業製品事業

(百万円)



## ファイバー

### 事業内容

- 原糸、繊維原料の国内外販売
- 原糸、繊維原料の輸出入
- メディカル繊維原料・製品の製造加工、販売

### 事業環境・市場機会

環境問題対応ニーズ、健康維持対応ニーズの高まりによる繊維原材料の多様化

### 強み・収益の源泉

- 国内外大手メーカーとの強固な関係による原材料調達力
- グループ工場による高品質、低コストの撚糸加工力
- 機能性加工糸の開発力

### 連携する関係会社

GSIマルロンテックス(株)、GSI香港社、GSI中国社、GSI深圳社

## アウター

### 事業内容

- アパレル製品のOEM、ODM
- テキスタイル・アパレル製品の卸売り、輸出入
- 自社ブランド製品の販売

### 事業環境・市場機会

新しいライフスタイルへの対応商品ニーズの高まり（サステナブル、アウトドア、スポーツ、健康促進）

### 強み・収益の源泉

- 多数の海外提携工場を活用したきめ細かなニーズに対応可能な企画生産力
- 海外大手アパレルから評価される提案力
- 国内外大手メーカーからの商品調達力

### 連携する関係会社

(株)クレオスアパレル、GSIアメリカ社

## インナー

### 事業内容

- インナー製品のOEM、ODM、販売、輸出入
- インナー用生地の開発、販売
- 自社ブランド製品の販売

### 事業環境・市場機会

機能性・ファッション性によるインナー製品  
ニーズの多様化（サステナブル、美容・健康促進）

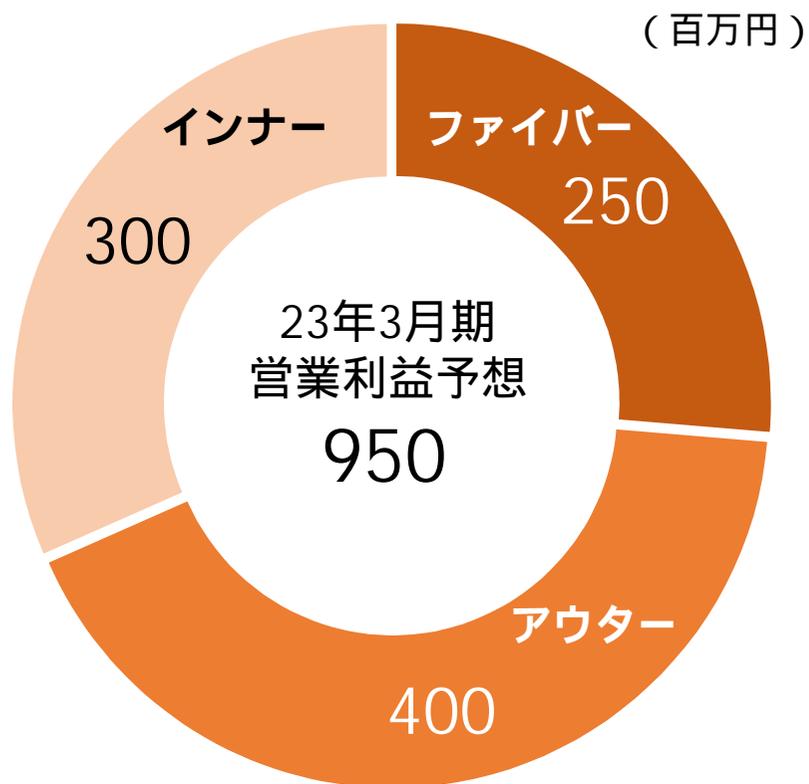
### 強み・収益の源泉

- 多数の海外提携工場を活用したきめ細かな  
ニーズに対応可能な企画生産力
- 自社ブランド品の企画・開発・提案力

### 連携する関係会社

(株)いずみ、(株)GSIアプロス、日神工業(株)、  
(株)ソフィア、GSI中国社

## 繊維事業



### ファイバー

- ・原糸、繊維原料の国内外販売
- ・原糸・繊維原料の輸出入
- ・メディカル繊維原料・製品の製造加工、販売

### アウター

- ・アパレル製品のOEM、ODM
- ・テキスタイル・アパレル製品の卸売り、輸出入
- ・自社ブランド製品の販売

### インナー

- ・インナー製品のOEM、ODM、販売、輸出入
- ・インナー用生地の開発、販売
- ・自社ブランド製品の販売

## セミコンダクター

### 事業内容

- 最先端半導体製造装置用部材の輸出入
- 汎用性半導体部材の輸出入
- 半導体製造設備用の部材の輸出入

### 事業環境・市場機会

次世代デバイス対応の半導体需要の増加、半導体製造キャパ拡大による設備投資意欲の高まり

### 強み・収益の源泉

- 日米中の事業一元管理体制
- 国内・海外大手有力材料・機器メーカーの販売代理権

### 連携する関係会社

GSIアメリカ社、GSIテクノロジー（中国）社

## ケミカル

### 事業内容

- 塗料原料、その他化成品の輸出入
- 機能性プラスチック樹脂の輸入
- フィルムの国内販売
- カーボンナノチューブの開発・製造・販売

### 事業環境・市場機会

環境規制強化、環境保護意識の高まりによる生分解性プラ、リサイクル品、人体に安全な化成品の需要増加

### 強み・収益の源泉

- 汎用品から機能性品まで多様な商材に対応
- 国内、海外の大手有力メーカーとの連携による事業展開体制

### 連携する関係会社

GSIアメリカ社、GSIブラジル社、GSIヨーロッパ社、GSI中国社、GSI韓国社

## ホビー&ライフ

### 事業内容

- ホビー関連商材の国内・海外販売
- 化粧品原料の輸入
- 化粧品原料の国内販売
- 健康食品の国内販売

### 事業環境・市場機会

新しいライフスタイルへの対応商品ニーズの高まり

### 強み・収益の源泉

- 国内、海外市場で認知されている自社ブランド品による高シェア

### 連携する関係会社

GSIアメリカ社、GSIヨーロッパ社、GSI中国社、GSI韓国社

## マシナリー&イクイップメント

### 事業内容

- 産業機械・理化学機器の輸入販売
- 産業機械・理化学機器のメンテナンス
- 複合材成形設備・材料の輸入販売
- 炭素繊維強化樹脂の開発・製造・販売

### 事業環境・市場機会

環境規制対応に向けた設備投資意欲の高まり、新技術への対応ニーズの増加

### 強み・収益の源泉

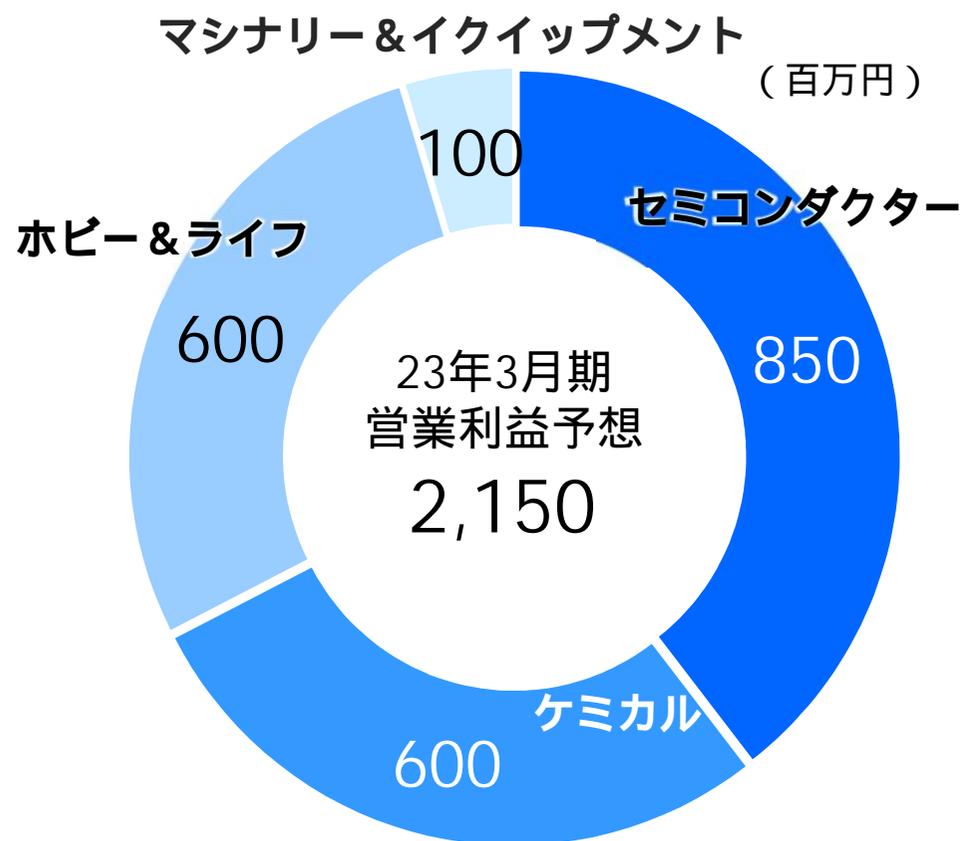
- 各分野の国内・海外大手有力メーカーとの提携による最先端機器の調達力とメンテナンス、材料開発対応力

### 連携する関係会社

(株)セントラル科学貿易、GSIヨーロッパ社

## セグメント別業績予想

## 工業製品事業



## セミコンダクター

- ・最先端半導体製造装置用部材の輸出入
- ・汎用性半導体部材の輸出入
- ・半導体製造設備用の部材の輸出入

## ケミカル

- ・塗料原料、その他化成品の輸出入
- ・機能性プラスチック樹脂の輸入
- ・フィルムの国内販売
- ・カーボンナノチューブの開発・製造・販売

## ホビー&amp;ライフ

- ・ホビー関連商材の国内・海外販売
- ・化粧品原料の輸入
- ・化粧品原料の国内販売
- ・健康食品の国内販売

## マシナリー&amp;イクイップメント

- ・産業機械・理化学機器の輸入販売
- ・産業機械・理化学機器のメンテナンス
- ・複合材料成形設備・材料の輸入販売
- ・炭素繊維強化樹脂の開発・製造・販売

## サステナブル事業分野への取り組み

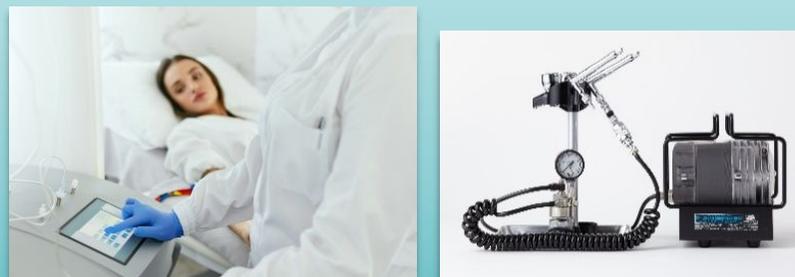
「環境関連事業」、「生活・健康関連事業」、「エネルギー関連事業」に注力し、企業価値の向上を図るとともに、サステナブルな社会づくりに貢献する。

### 環境関連事業



サステナブル原料・製品、  
生分解性樹脂など

### 生活・健康関連事業



メディカル繊維製品、  
人工透析関連ビジネス、  
ホビー関連ビジネスなど

### エネルギー関連事業



軽量化ビジネス、無機・  
有機半導体関連ビジネス  
など

## サステナブル事業分野での重要な取り組み

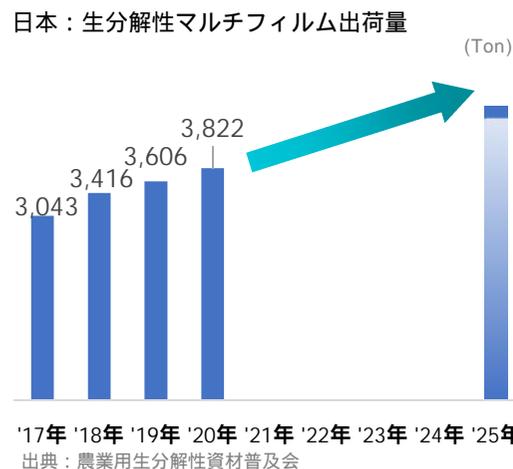
### 環境関連事業

#### 生分解性樹脂 マルチフィルムの市場シェア拡大

資源の節約や廃棄コスト削減の観点から、今後、更なるマルチフィルム市場の成長が見込まれる。環境配慮型素材として、農業用途をはじめとする需要を的確にとらえ、多様化する顧客のニーズに対応していく。



農業用マルチフィルム

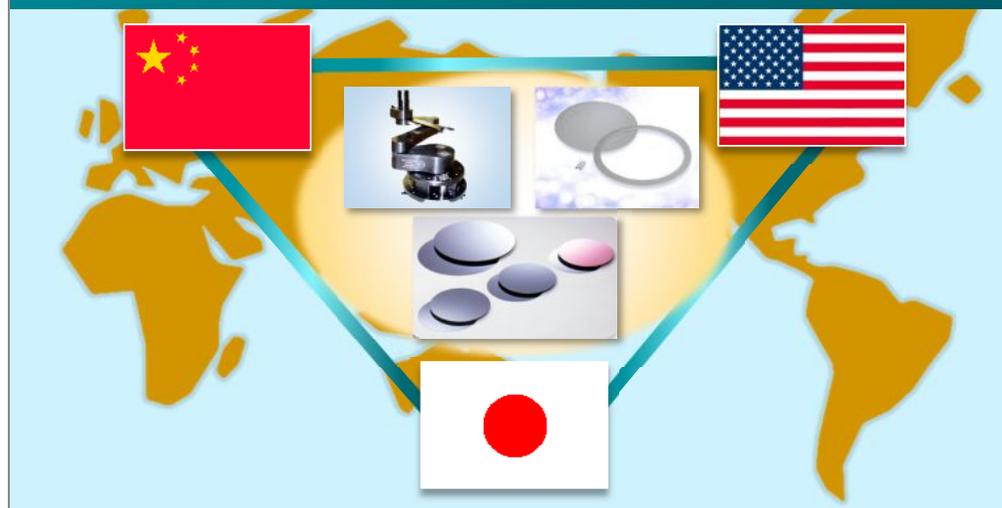


### エネルギー関連事業

#### 半導体関連事業のグローバル展開を加速

半導体の世界的な需要増が続くなか、日米中拠点の連携を強化し、日本製半導体関連商材の米国、アジア向け供給を開始するとともに、米中の半導体関連商材の拡販を着実に進める。

#### 日本、北米、中国拠点の連携強化



中期経営計画の3年間で、50億円の営業キャッシュフローを創出し、資産の入れ替えなどにより、成長・強化領域への投資を推進する。

## 事業投資

- 化成品関連の研究開発拠点の確保・運営
- 半導体部材関連の事業拠点の拡充
- メディカル繊維製品、軽量化ビジネス関連の設備投資
- その他成長分野への投資

## DX関連投資

デジタル活用による企業競争力強化のプロジェクト推進

## 人材・教育関連投資

新入社員研修の充実、社内教育制度（等級別教育体制やクレオスアカデミーなど）の強化

## 事業基盤整備投資

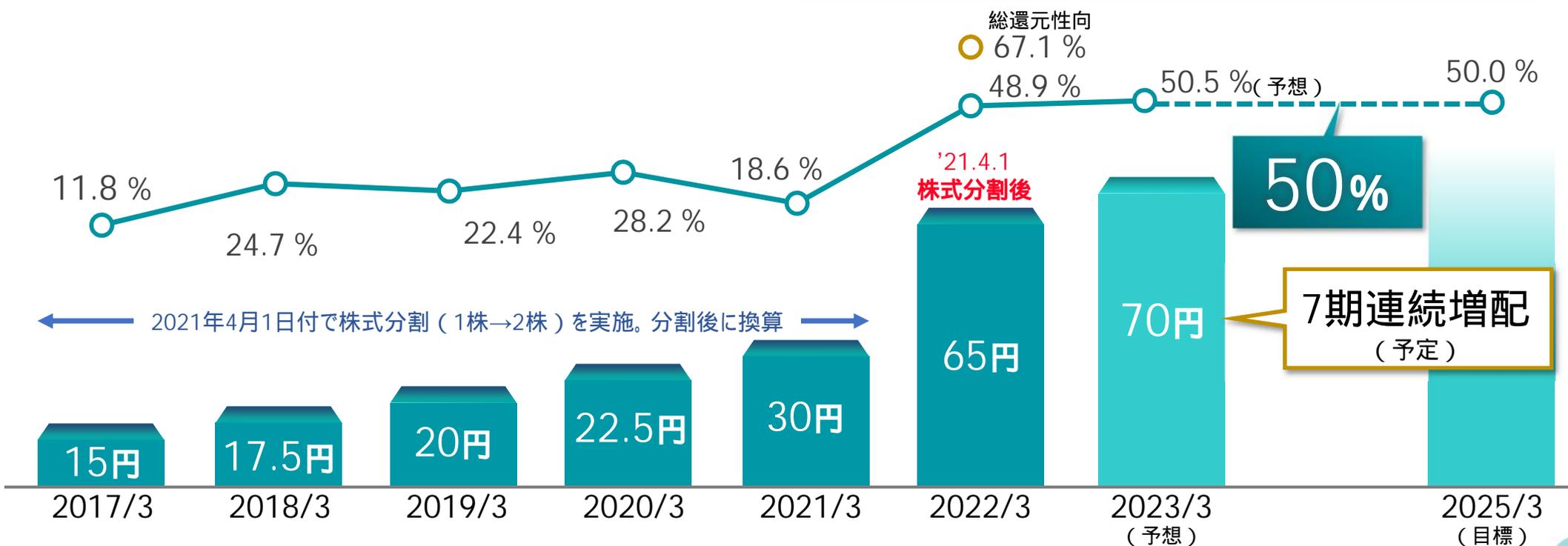
オフィス移転による本社機能の拡充および業務効率の向上

基本方針

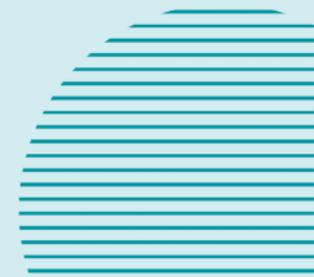
安定的かつ継続的な利益還元を実施する

● 配当性向を50%とする

● 機動的な自己株式取得



# 參考資料



### 設立

1931年（昭和6年）10月31日

### 売上高

1,118億円（2022年3月期 連結）

### 従業員数

624名（2022年3月末 連結）

### 代表取締役 社長執行役員

吉永 直明

### 本社所在地

東京都千代田区九段南二丁目3-1

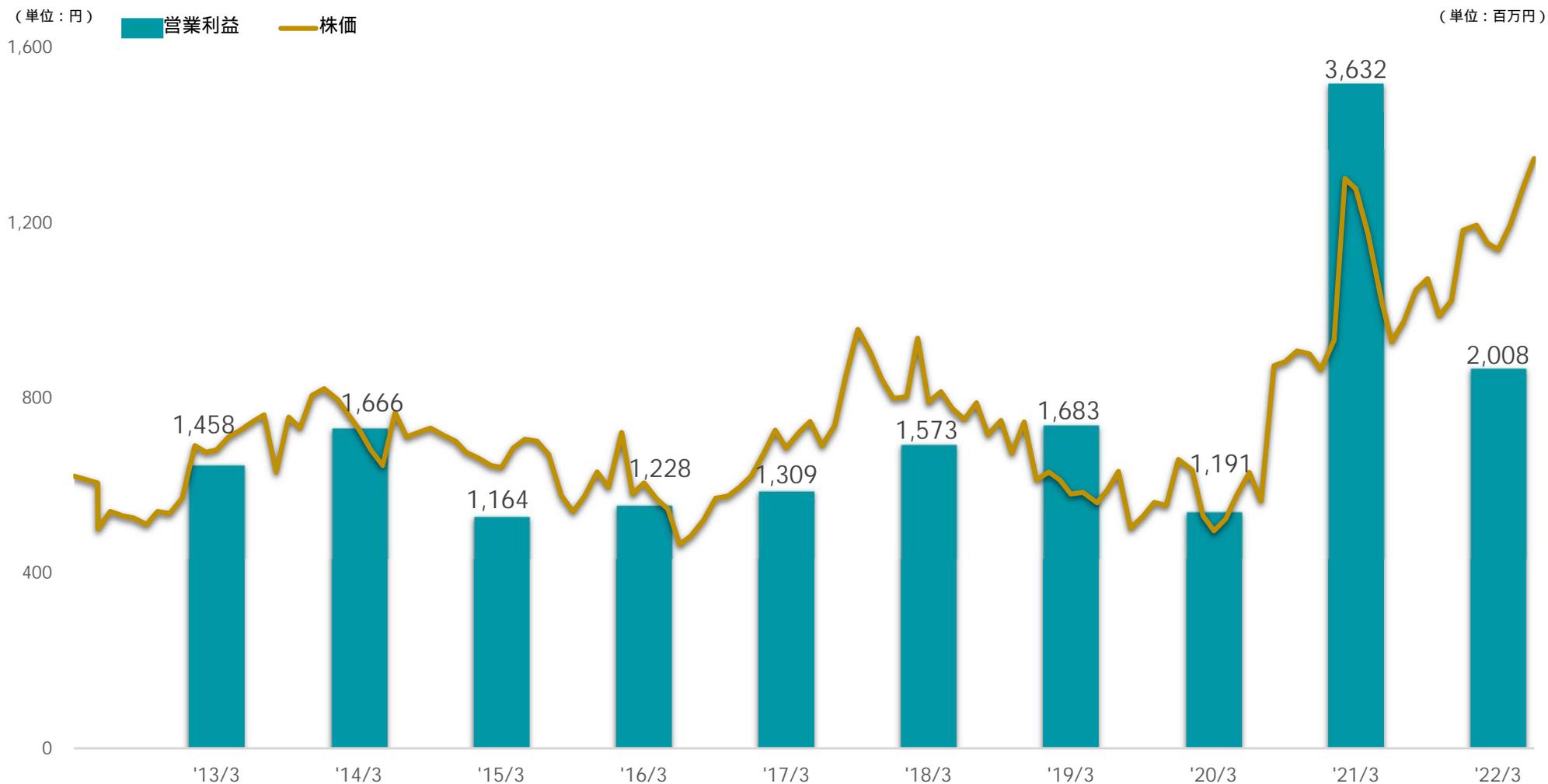
### 拠点

国内7カ所/海外24カ所

### 主要取引先

グンゼ株式会社、東レ株式会社、  
東洋紡株式会社 他

# 直近10年間株価と営業利益の推移



## グループ会社一覧【国内】

	国内関係会社	事業内容
工業製品	株式会社セントラル科学貿易	理化学機器、医療機器等の販売
	株式会社ジーマーク	花火、家具等の販売
	株式会社オフィス・メイト	不動産の管理および仲介、保険代理店業務
	桜物産株式会社	包装用フィルムや包装資材の加工・販売
繊維	株式会社いずみ	ファンデーションを主とした女性用下着等の企画・製造および販売
	G S I マルロンテックス株式会社	ストッキング・ソックス用他、原糸の撚糸加工および販売
	株式会社クレオスアパレル	婦人衣料品および関連商品の企画・製造および小売・卸売販売
	株式会社G S I アブロス	カジュアルブランドやニット製品等の企画・製造および販売
	日神工業株式会社	各種繊維製品の製造・加工および販売
	但馬合織株式会社	ストッキング・タイツ用他、原糸の撚糸加工および販売
	株式会社ソフィア	各種繊維製品の製造・加工および販売

## グループ会社一覧【海外】

海外関係会社		事業内容
GSI Holding Corporation	アメリカ	北米地域における持株会社
GSI Exim America, Inc.	アメリカ	生地、アパレル、半導体関連商材、化成品、ホビー関連商材等の輸出入
GSI Europe-Import+Export GmbH	ドイツ	化成品、機械、その他工業製品の輸出入
GSI Trading Hong Kong Limited	香港	繊維原料、生地、樹脂・フィルム等の輸出入
科立思管理（上海）有限公司	中国	繊維原料、生地、インナー製品、フィルム、化成品、その他工業製品の輸出入、アウターOEM業務等
郡産貿易（深圳）有限公司	中国	繊維原料・製品、フィルム、その他工業製品の輸出入
GSI Creos Korea Co., Ltd.	韓国	繊維関連商材、化成品、樹脂、その他工業製品の輸出入
GSI Creos Brasil Ltda.	ブラジル	化成品、メディカル機器等の輸出入
GSI Creos (Thailand) Co., Ltd.	タイランド	繊維原料、生地、インナー製品、化成品、その他工業製品の輸出入
PT. GSI Creos Indonesia	インドネシア	繊維原料、化成品、その他工業製品の輸出入
GSI Creos Technology (China) Co., Ltd.	中国	半導体関連商材の中国国内販売
北京吉思愛針織有限公司	中国	ソックス等の製造、販売
平湖科立思紡織有限公司	中国	ソックス等用原糸の紡績、染色加工および販売

# GSI Creos

本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

また、本資料は信頼できると思われる情報にもとづいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。